

「高齢者虐待防止研究」投稿規程

1. 本誌への投稿は、共著者も含めて本会会員に限ります。
2. 投稿する原稿は、未発表のものに限り、他で審査中あるいは掲載予定となっているものは、本誌への投稿・発表を認めません。
3. 原稿の種類は、①原著論文、②調査報告、③実践報告、④資料から選択してください。
4. 投稿原稿は、A4用紙にパソコン(横書き、1頁40字×40行/天地左右の余白は30ミリ)で作成してください。
5. 投稿原稿掲載の可否は、査読委員の審査をふまえ、学会誌編集委員会が決定します。
6. 投稿された原稿は原則としてご返却できませんので、あらかじめご承知おきください。
7. 原稿執筆の様式は、「執筆要項」に従ってください。
8. 倫理的問題に関し、以下の点にご注意ください。
 - 1) 文献やデータならびに設問など資料の引用・出典の明示
 - 2) 差別用語など倫理的問題となりそうな用語
 - 3) 調査対象者への研究趣旨説明や協力同意の取り付けの有無
 - 4) 個人情報保護法に相当する内容を含む投稿論文に関しては、原則として当該個人の了解を得てください。
9. 著者校正は1回のみとし、校正の際の加筆は原則として認めません。
10. 掲載論文については、掲載誌1部を進呈いたします。別刷りをご希望の場合は、50部単位で実費作製いたします。校正の際にお申し込みください。
11. 原稿郵送時は封筒の表に「高齢者虐待防止研究原稿」と朱書きし、書留郵送としてください。その際、チェック済みの「高齢者虐待防止研究 投稿チェックリスト」を必ず同封してください。

●原稿の種類について

原著論文：先行研究に論及し、新しい知見を得ようとする学術論文

調査報告：新たな調査活動で得た経験、資料などの分析、報告

実践報告：活動の場で得た新たな知見、試み、経験を提供する実践の報告

資 料：研究や実践に寄与する情報の提供

●原稿の送付先

「高齢者虐待防止研究」編集室

株式会社 勁草書房 コミュニケーション事業部 梅澤桃子 宛

〒112-0005 東京都文京区水道2-1-1 TEL：03-3814-7114 FAX：03-3814-6904

E-mail：japea@keiso-comm.com

●投稿に関するお問い合わせ先

編集委員長 松下年子 宛

横浜市立大学医学研究科・医学部看護学科 松下年子研究室

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9 TEL&FAX：045-787-2541

E-mail：toshiko@yokohama-cu.ac.jp

「高齢者虐待防止研究」執筆要項

1. 原稿(原著, 調査報告, 実践報告)は, 図, 表, 写真, 注, 文献, 和文・欧文抄録を含めて, 20,000字を越えないこととします。資料は, 図, 表, 写真, 注, 文献, 和文(欧文)抄録を含めて8,000字を原則とします。
また, 調査報告, 実践報告, 資料については, 欧文抄録を必ずしも付ける必要はありませんが, 英文目次を作成する必要性から欧文タイトルは必ず付けてください。
2. 投稿に際しては, 印字した原稿(本文, 注, 引用文献, 図, 表, 写真)3部に, 3枚の表紙を付け, 本文にはタイトル(英文タイトル併記)のみを記載し, 所属, 氏名, 会員番号は記載しないでください。原稿の体裁は,
 - 1) 1枚目の表紙に, ①和文タイトル, ②原稿の種類, ③所属と氏名(和文と英文)(連名の場合は全員), ④会員番号(連名の場合は全員), ⑤連絡先(筆頭者のみ, 和文のみ)。
 - 2) 2枚目の表紙に, 無記名で, ⑥和文タイトル, ⑦和文抄録(400字以内), ⑧キーワード(5語以内)。
 - 3) 3枚目の表紙に, 無記名で, ⑨英文タイトル, ⑩英文抄録(300語以内), ⑪英文キーワード(5語以内), 調査報告, 実践報告, 資料については, 3枚目を省いても結構です。
 - 4) 4枚目から, ⑫和文タイトル, ⑬英文タイトル, ⑭本文, ⑮注, ⑯引用文献, ⑰図, 表, 写真とします(4枚目以降が原稿)。また, 本文・注・引用文献頁には頁下中央部に, 必ず頁番号を印字してください。
3. 提出原稿は次のとおり作成してください。
 - 1) 本文・注・引用文献は, 原則としてワードプロセッサで作成し, A4用紙に横書き(40字×40行)で片面印刷して3部提出してください。
 - 2) 図表は, 図1, 表1などの番号を付け, 本文とは別に1枚1点とし, 本文原稿右欄外にそれぞれ挿入箇所を指定してください。なお, 特別の作図などが必要な場合には, 自己負担を求めることがあります。
4. 図表は, 便宜上一律1点を1,000字に換算してください。
なお, 既に出版された原稿, 図, 表, 写真の一部もしくは全部を転載する場合には, 著作権の所有者より転載許可を受け, そのコピーを添付してください。
5. 文章の形式は, 口語体, 常用漢字を用いた新かなづかいにてお書きください。
算用数字は全て半角にしてください。
括弧や句読点, 特殊記号は, 和文中では全角を, 英文中では半角で統一してください。
外国語は活字体を使用し, 1字分に2文字を収めます。
また, 外来語はカタカナで, 外国人名など日本語訳が定着していない学術用語などは原則として原語で記載してください。
英文の場合は, ダブルスペースで作成してください。
6. 本文の見出し順位は, 原則として以下のとおりとしてください。
 - I. II. III. . . .
 1. 2. 3. . . .
 - 1) 2) 3) . . .
 - (1) (2) (3) . . .
 - (a) (b) (c) . . .
 - ① ② ③ . . .
7. 引用文献は, 次のとおり記述してください。
 - 1) 文献については, 本文中に(著者の姓, 西暦発行年)と表示してください。
 - 2) 文献リストは, 著者名のアルファベット順に掲載してください。ただし, 共著者は3名までの表記とします。
 - 3) 文献リストの記載方法は下記の例示によってください。
 - ①雑誌の場合
著者名, (出版年), 論文タイトル, 雑誌名, 巻(号), 開始頁-終了頁。
 - ②単行本の場合
章著者名, (出版年), 章タイトル, 編者名(編), 書籍タイトル, 版, 出版社, 発行地, 開始頁-終了頁。
 - ③翻訳書の場合
原著者名, (原書出版年/翻訳書出版年, 翻訳者名(訳), 翻訳書タイトル, 版, 出版社, 発行地, 開始頁-終了頁)。
 - ④WEBページの場合
通常の書誌情報の後に, URL か DOI を記載してください。
8. 注は, 本文中の該当個所の右肩に(1)(2)(3)⋯, と順番に番号を付し, 本文の後にまとめて記載してください。
9. 投稿原稿の場合, 原稿中で「筆者」「拙著」などの表現は用いず, 著者名で表記してください。
10. 掲載にあたっては本誌編集方針に則って, 漢字・平仮名表記の別など多少の原稿整理を行います。
11. 英文は native check もしくは専門家による校閲を受けてください。
12. 論文を投稿する際「高齢者虐待防止研究 投稿チェックリスト」を使用し, 執筆した原稿が投稿規程や執筆要項に沿っているかを確認した上で, 原稿等と一緒にリストを郵送してください。